

アジェンダ21すいた 会議記録

作成者：田中

会議名	幹事会
日 時	令和4年1月17日（月） 10：00～12：00
場 所	オンライン開催（ZOOM）
出席者(敬称略)	幹事：三輪信哉、福井一彦、荒堀尚、水川晶子、藤田和則、小田信子 馬場慶次郎、池淵佐知子、辻村光高、小山修平 事務局：廣瀬、田中
欠席者(敬称略)	馬場多佳子
議事次第	1 報告 ・各部会、FSP チーム、各団体（市民団体、企業、大学等）、行政より 2 すいた環境教育フェスタ 2022 オンライン開催の企画について 3 その他 ・FM 千里への出演について ・これまでの見直しと今後について（積み残し） ・SDGs 啓発について（積み残し）
配布資料	● 次第 ● 資料1 アジェンダ21すいた 環境団体交流会企画書（案） ● 資料2 団体紹介ページ紹介内容シート 参考資料1 自然部会看板レイアウト 参考資料2 フードドライブチラシ 参考資料3 大阪 EE 電チラシ 添付資料：幹事会議事録(令和3年12月分)
	1 報告 ■エネルギー部会 12月25日（土）に定例会を開催。 和田先生のセミナーを受けて、今後何をしていくかを議論中。 アジェンダとして求められている活動とは何か、地球温暖化実行計画の中でも謳われているので、場当たりのではなく計画に沿って活動していきたい。 すいた環境教育フェスタ 2022 公開後に、環境政策室と話し合いの場を設けて、今後の活動方向を決めていきたいと思っている。具体的には、市民に何を希望していくのか、どのような啓発方法があるのか、できることを検討したい。 【福井氏より報告】 大池サタデースクールの打ち合わせをする時期になっているが、新型コロナウイルスのオミクロン株の影響でタイミングが難しい。2月末頃に説明・相談を行

っていく。

セブンイレブンの助成金について、セブンイレブンの事務局より、申請分野が「自然活動分野」としているが、「総合環境学習分野」で申請する方が良いとのことだったので、修正していただくよう伝えた。

次回申請時には、他の部会も併せて申請したい。

#### ■自然部会

馬場(多)氏不在。事務局より報告。

商工会議所の在来種の庭の看板デザインの案を作成。近日中に発注予定。

・QRコードはどこに飛ぶのか。

→アジェンダのトップページに飛ぶ。将来的には在来種について書かれているページを作ってそこに飛べるようにしたい。

・季節ごとに花が咲くようになっているのか。

→考えられて植えている。ホームページで花の説明や、これまでに作成してきた在来種・外来種のチラシのことについて載せてあげると良いのではないかと。

・看板の値段はどうなったのか。

→1万6280円。

・簡易な看板で中身を取り換えるだけでいけるようにしても良いと思う。

#### ■資源部会

12月14日(火)に水川氏と三輪代表でZoomにて会議を実施。

12月15日(水)に江坂のヒロコーヒーにて、山口氏と会議を実施。

マイボトルの対応カフェを作成中。掲載しているのはカフェとコンビニ。

量り売りのお店も市内で実施しているところを掲載したい。他市の先進事例も見に行きたい。また、ペットボトルのリサイクルの実態や、浄水下水の見学もしたいという話が出た。

#### ■大和大学

グリーンプレイスの運営担当の方と話をし、大和大学と地域との連携を進めていきたいという話をした。

グリーンプレイスには飲食店が多いので、食品ロス削減に希望を持ちたい。

→今後具体的な話を進めていく。

#### ■大阪ガス

4月1日(金)から会社分離する。荒堀氏は導管部門に所属する。地域活動も導管部門で行う。導管をどこのガス会社でも使えるように、導管部門を切り離す。

・導管部門が地域活動を担っているのは、何か理由があるのか。

→災害時に、導管部門がガス管の修理などを担うので、地域や行政と密接に関係

していく必要があり、地域対応するような部署を集約している。

■NPO 法人 すいた市民環境会議

1月29日(土)に環境楽座がオンラインで開催される。地域発電を題材にしている。参加費は500円。

■行政

- ・フードドライブの開催について

1月13日(木)から開催している。

→浜屋敷も回収場所に入れてほしい。⇒担当に伝えておく。

- ・大阪EE電について

1月7日(金)から登録スタートしている。

登録者数に応じてEE電の事務局が電気会社を選ぶ。

電気会社が出した見積もりを登録者に確認していただき、切り替えても良いと思った方は切り替えていただくという手続きになる。

- ・フラッグシッププロジェクトより

【地球温暖化防止】

NATSの連携が行政の中で進んでおり、環境分野でも連携している。

これをきっかけに温暖化チームとしても連携の検討をしている。

まず、2月14日(月)に尼崎市の団体と意見交換の場を持つ予定。

【食品ロス削減】

環境教育フェスタの出展作品として、ペロリンコとてまえどりを使った人形劇で、食ロスの紹介をする動画を作成。

バードツリーと連携をして、キッズメニューを注文し、完食されたお子様にペロリンコの缶バッジをプレゼントするということを実施予定。啓発したことによって食べきった割合を出し、啓発効果の測定をする。

2 すいた環境教育フェスタ 2022 オンライン開催の企画について

- ・団体交流会について(資料1)

【資料1について事務局より説明】

2月16日(水)の午後、Zoomを主とし、使えない方は対面も併用して実施。運営委員会で出欠確認をし、全団体参加予定だが、多少前後する可能性もあり、時間帯によっては参加できない団体もある。

当日の流れを決めていきたい。

- ・グループ分けはせずに、1団体で複数人参加する場合は、1団体で1画面使ってもらえるかどうか。

- 13 団体で 1 団体 1 画面とすると、1 つの部屋で実施可能ではないか。
  - ハイブリッドだと会場で話している人の声が聞き取れない  
→現地は事務局+2、3人程度となる予定。
- ⇒グループ分けしない。Zoom 主体で、対面のための団体は 3 名ぐらいまで。  
1 団体で複数参加の場合はどなたがメインで話すかを聞いておく。
- 【時間】14 時から 16 時。(ガールスカウトとまちすいは交代で入ってもらう。)
- 【内容】
- 団体の取組と出展内容を併せて紹介してもらう。(1 団体 5 分程度。)  
⇒その後、互いの連携を話す。
  - 司会：三輪代表、サブ：池淵氏、アジェンダの活動紹介：福井副代表
  - 幹事は全員参加
  - 資料共有も可能。
- 
- 団体紹介の文言について(資料 2)
- 【資料 2 について事務局より説明】  
アジェンダの団体紹介について、文言を決めたい。  
資料 2：昨年度分。
- 【変更箇所】
- 資源部会を追記。
  - SDGs に関する啓発→記載しない
- 【意見】
- 資源部会の追記、SDGs に関する啓発の部分は事務局案で問題ない。
  - 平成 18 年のあとに西暦も入れる。→2006 年
  - 「食ロス削減協力店舗」から変更→池淵氏と水川氏と相談。
- 
- ### 3 その他
- FM 千里への出演依頼について
- 【水川氏より説明】  
FM 千里の「山田ひろしのフライデーアフタヌーン」の「千里応援隊」というコーナーに 1 月 21 日(金)の 13 時 10 分から約 20 分程度出演する。  
活動について、特に力を入れてやっていること、環境教育フェスタについて、アジェンダの活動紹介(フェスタの団体紹介のような形)も話す予定。
- 今後も継続して出演したい。

→事務局で交渉可能。2 月以降で再度調整。

  
  - これまでの見直しと今後について(積み残し)
  - SDGs 啓発について(積み残し)  
フェスタの全体企画のファシリテーター・松井先生(大阪大学助教)と話をし

	<p>た際に、若い世代は環境ではなく、SDGsの方が取っかかりがあると聞いた。環境問題単体ではなかなか取り組んでもらえない。 学生はジェンダーなどの自分の目の届くSDGsに興味がある傾向がある。</p> <p>【大阪ガス】 市民向けの講座などは少なくなっている。 小学校などの出前講座も、環境教育より、防災の比重が上がっている。</p> <p>谷口たかひささん（ホームレス環境活動家）という方が環境問題で関心を集めている。全国を回っているので固定の家が必要なく、ホテルで暮らしているホームレス環境活動家。 ⇒アジェンダに呼んでもみてよいかも？</p> <p>時代の潮流を学ぶためにいろいろな情報を集めて、視野を広めていく1年にしても良いかもしれない。</p>
	令和4年2月15日（火）10：00～12：00（予定）オンライン予定